

大 志 っ 子

ご協力のたまもの

環境委員会を中心に、9月11日(月)から15日(金)にかけて「豪雨被害が起きた玉島地区への募金活動」を行いました。子供達の思いや気持ちのこもった絵を入れた封筒を準備しました。一週間という決して長い期間ではなかったのですが、本当にたくさんの温かい気持ちが届きました。

そして次の週に委員会の児童が、集計を行いました。その金額は「73,052円」でした。子供達のお小遣いの範囲内でもお願いしたにもかかわらず、こんなに大きな金額になりました。そこにはもちろん、保護者の皆様のご理解と、ご協力があったからだと確信しています。

その気持ち(募金)を平原地区の方々に届けたいという願いを、市役所の方に担当職員が伝えました。すると平原の中でも被害が大きかった、今坂地区の筒井区長さんにおいでいただくことができるようになりました。

そこで環境委員会を代表して6年生の田中優鶴さんと門田恋奈さんが、筒井区長さんに募金を手渡しました。田中さんは「元の地域に戻ってほしいです」と話し、門田さんは「地域が元気になってほしいです」と話すことができました。

それに対し筒井区長さんは「地区の皆が協力し、国や県、市にも手伝っていただき、以前のような地域に戻るよう整備が始まっています。しかし、地域が元に戻るには、まだまだ時間がかかるそうです」と話されています。ここで手渡した募金は、被災した神社の復旧などに充てられるとのこと。

今回のこのつながりが、本当の意味でのスタートだと思います。児童と保護者の皆様のこの温かい心が、今坂地区の今坂神社の復旧に活用されます。何年かかるか分かりませんが、その今坂神社が再建された時、ぜひご家族でお参りに行っていただけたらと思います。「あの時の募金が、生かされているんだよ」と話していただけると、子供達も喜んでくれることと思います。また、唐津地区の方々のために少しでも力になれた喜びも、感じると思います。



被災した今坂神社

最後に、ご協力、本当にありがとうございました。少しでも早い復旧を、願いたいものです。

中秋の名月(9月29日)

中秋の名月は「一年でもっとも美しい月」と言われています。いろいろな理由がありますが、秋は空気が澄み渡り、月が鮮やかに見えるようです。

右の写真のように、月見団子を供え、ススキが揺れる…。なんて風情があるのでしょうか。しかし、子供達にたずねたところ「ススキ」を知らない子が多いのです。それもそのはず。この大志小学校の敷地内に、生えていないのです。ぜひ、お散歩をされて、見つけてみてください。素敵な時間を過ごされてください。

